

銚田市学校施設長寿命化計画【概要版】（令和3年3月）

第1章 背景・目的等

（1）背景・目的

本計画は、「銚田市公共施設等総合管理計画」を推進するため、「学校施設」を対象に、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保することを目的として策定します。

（2）計画期間

本計画の計画期間は、銚田市公共施設等総合管理計画の計画期間設定の考え方を踏まえ、令和2（2020）年度から令和37（2055）年度までの36年間とします。なお、維持・更新等コストの試算期間は、40年間とします。

（3）位置づけ

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」に規定される個別施設計画であり、本市における公共施設等の管理方針等を定めた「銚田市公共施設等総合管理計画」を踏まえ、策定します。

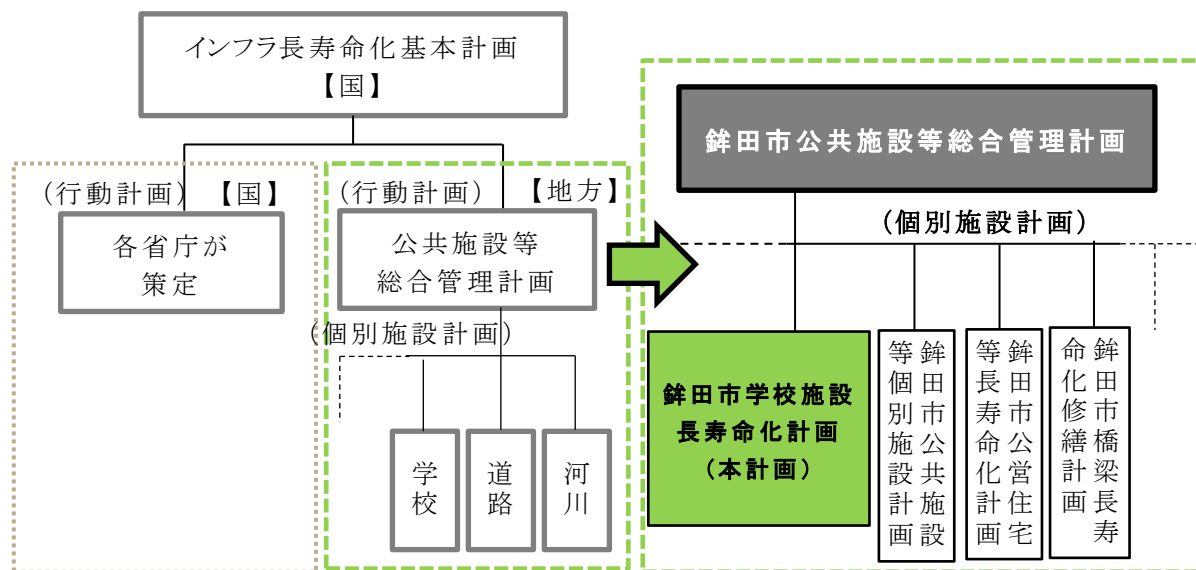


図 本計画の位置づけ

（4）対象施設

本計画の対象施設は、小学校10校、中学校4校、幼稚園4園、学校給食センター2施設の合計20施設です。

第2章 学校施設の目指すべき姿

【学校施設の目指すべき姿】

○安全性の視点

- ・適切な維持管理
- ・子どもたちが安心して過ごせる教育環境を整備
- ・老朽化した施設や遊具等の修繕や改修
- ・安全・安心な教育環境の実現
- ・安全・防犯への対応

○快適性の視点

- ・教育用・校務用コンピュータなどを整備
- ・小学校再編計画に基づき、統合小学校の整備
- ・校舎や備品などの整備・充実
- ・情報基盤整備の充実
- ・施設のバリアフリー化

○学習活動への適応性の視点

- ・食の大切さや優れた食文化を見直す食育の推進
- ・学校や地域における子どものスポーツ機会の充実
- ・多様な学習形態、弾力的な集団による活動を可能とする施設

○環境への適応性の視点

- ・環境との共生

○地域の拠点化の視点

- ・学校や家庭、地域全体で交流活動の活性化を図る開かれた学校づくり
- ・学校・家庭・地域の連携の推進
- ・地域ニーズに合わせた複合化

第3章 学校施設の実態

(1) 児童生徒数及び学級数の変化

- 令和元（2019）年度の小学校の状況は、児童数が2,098人、学級数が111学級となっています。近年は、児童数、学級数ともに減少傾向です。
- 令和元（2019）年度の中学校の状況は、生徒数が1,064人、学級数が49学級となっています。近年は、生徒数は減少傾向、学級数は横ばいの傾向です。
- 令和元（2019）年度の幼稚園の園児数は180人で、近年は減少傾向です。

(2) 学校施設の老朽化状況の実態

- 構造躯体以外の劣化状況等の把握は、劣化状況調査マニュアルに基づき、目視により実施しています。

- 劣化度評価は、屋根・屋上、外壁は目視調査により、内部仕上げ、電気設備、機械設備は経過年数を基本に A、B、C、D の 4 段階で評価しています。
- 評価基準は、次に示すとおりです。

【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
D	早急に対応する必要がある。 (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し、施設運営に支障を与えている)等

【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

評価	基準
A	20年未満
B	20年～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

表 建物の健全性及び劣化状況等の評価結果

通し 番号	施設名	建物名	用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数	構造躯体の健全性					劣化状況評価					備考		
			学校種別	建物用途				西暦	和暦		耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備		健全度 (100点 満点)	
											基準	診断	補強	調査 年度	圧縮 強度 (N/㎡)								試算上 の区分
1	旭東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	2,414	2001	H13	18	新	-	-	-	-	改築	B	B	B	A	A	81	令和7年度に旭中学校 校区統合小学校を開校予定
2	旭東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	756	1982	S57	37	新	-	-	-	改築	B	B	B	B	B	75		
3	旭東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	112	2001	H13	18	新	-	-	-	改築	B	B	B	A	A	81		
4	旭東小学校	体育館	小学校	体育館	RC	1	742	1979	S54	40	旧	済	済	-	改築	D	B	B	C	C	61		
5	旭南小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	1,833	1973	S48	46	旧	済	-	-	改築	D	D	D	C	C	18		
6	旭南小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	801	1981	S56	38	旧	済	-	-	改築	B	B	B	B	B	75		
7	旭南小学校	体育館	小学校	体育館	RC	1	748	1978	S53	41	旧	済	済	-	改築	B	D	B	C	C	47		
8	旭西小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	1,874	1975	S50	44	旧	済	済	-	改築	D	B	C	C	C	48		
9	旭西小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	351	1993	H5	26	新	-	-	-	改築	B	B	B	B	B	75		
10	旭西小学校	体育館	小学校	体育館	RC	1	748	1979	S54	40	旧	済	済	-	改築	C	C	C	C	C	40		
11	旭北小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	2,326	1977	S52	42	旧	済	済	-	改築	D	C	D	C	C	26		
12	旭北小学校	体育館	小学校	校舎	RC	1	748	1980	S55	39	旧	済	済	-	改築	C	C	C	B	B	49		
13	銚田北小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	5,644	2015	H27	4	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
14	銚田北小学校	体育館	小学校	体育館	S	2	1,730	2015	H27	4	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
15	銚田南小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	7,871	2018	H30	1	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
16	銚田南小学校	体育館	小学校	体育館	RC	1	1,138	2018	H30	1	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
17	上島東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	1,506	1983	S58	36	新	-	-	-	改築	D	C	C	B	B	46		
18	上島東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	1,229	1982	S57	37	新	-	-	-	改築	C	C	C	B	B	49		
19	上島東小学校	体育館	小学校	体育館	RC	1	504	1977	S52	42	旧	済	済	-	改築	C	C	C	C	C	40		
20	上島西小学校	校舎	小学校	校舎	RC	2	1,240	1977	S52	42	旧	済	-	-	改築	C	C	C	C	C	40		
21	上島西小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	532	1979	S54	40	旧	済	済	-	改築	C	C	C	C	C	40		
22	白島東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	1,562	1973	S48	46	旧	済	済	-	改築	C	C	D	C	C	29	令和4年度に大洋小 学校を開校予定	
23	白島東小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	482	1978	S53	41	旧	済	済	-	改築	C	C	D	C	C	29		
24	白島東小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	748	1978	S53	41	旧	済	済	-	改築	C	D	C	C	C	31		
25	白島西小学校	校舎	小学校	校舎	RC	3	1,936	1976	S51	43	旧	済	-	-	改築	C	C	C	C	C	40		
26	白島西小学校	体育館	小学校	体育館	S	1	748	1978	S53	41	旧	済	済	-	改築	C	C	C	C	C	40		

表 建物の健全性及び劣化状況等の評価結果

■:築50年以上 □:築30年以上 基準 2019

A:概ね良好 C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

通し番号	施設名	建物名	建物基本情報						構造躯体の健全性					劣化状況評価					備考			
			用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備		機械設備	健全度(100点満点)	
			学校種別	建物用途				西暦	和暦	築年数	基準	診断	補強	調査年度								圧縮強度(N/mm ²)
27	旭中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	1,604	1979	S54	40	旧	済	済		長寿命	C	B	B	C	C	63	
28	旭中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	1,273	1980	S55	39	旧	済	済		長寿命	C	B	B	B	B	72	
29	旭中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	1,228	1981	S56	38	旧	済	-		長寿命	C	B	B	B	B	72	
30	旭中学校	校舎(特別教室)	中学校	校舎	RC	1	138	1980	S55	39	旧	-	-		長寿命	C	B	B	B	B	72	
31	旭中学校	講堂兼体育館	中学校	体育館	RC	1	1,922	1992	H4	27	新	-	-		長寿命	B	C	B	A	A	71	
32	銚田北中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	5,295	2014	H26	5	新	-	-		長寿命	A	A	B	A	A	91	
33	銚田北中学校	講堂兼体育館	中学校	体育館	RC	2	1,678	1991	H3	28	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
34	銚田北中学校	講堂兼体育館	中学校	体育館	RC	2	200	1991	H3	28	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
35	銚田南中学校	校舎	中学校	校舎	RC	2	1,833	1972	S47	47	旧	済	済		長寿命	B	B	B	C	C	66	
36	銚田南中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	1,461	1971	S46	48	旧	済	済		長寿命	C	B	B	C	C	63	
37	銚田南中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	1,401	1974	S49	45	旧	済	済		長寿命	C	B	B	C	C	63	
38	銚田南中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	520	1974	S49	45	旧	済	-		長寿命	C	B	B	C	C	63	
39	銚田南中学校	講堂兼体育館	中学校	体育館	RC	3	1,851	1990	H2	29	新	-	-		長寿命	B	B	B	A	A	81	
40	銚田南中学校	講堂兼体育館	中学校	体育館	RC	2	312	1990	H2	29	新	-	-		長寿命	B	B	B	B	B	75	
41	大洋中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	1,476	1981	S56	38	旧	済	済		長寿命	B	B	B	A	A	81	
42	大洋中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	1,020	1979	S54	40	旧	済	済		長寿命	B	C	B	B	A	68	
43	大洋中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	584	1980	S55	39	旧	済	済		長寿命	B	C	B	B	A	68	
44	大洋中学校	校舎	中学校	校舎	RC	3	555	1980	S55	39	旧	済	済		長寿命	B	C	B	B	A	68	
45	大洋中学校	校舎	中学校	校舎	RC	1	181	1979	S54	40	旧	-	-		長寿命	B	C	B	B	A	68	
46	大洋中学校	校舎	中学校	校舎	RC	1	133	1981	S56	38	旧	-	-		長寿命	B	C	B	B	A	68	
47	大洋中学校	体育館	中学校	体育館	RC	2	1,607	2008	H20	11	新	-	-		長寿命	A	B	A	A	A	93	
48	旭幼稚園	校舎・幼稚園舎	幼稚園	校舎	RC	1	1,136	1983	S58	36	新	-	-		長寿命	D	B	B	B	B	70	
49	銚田北幼稚園	幼稚園舎	幼稚園	校舎	W	1	1,317	2003	H15	16	新	-	-		改築	B	B	B	A	A	81	
50	銚田幼稚園	校舎・幼稚園舎	幼稚園	校舎	RC	1	816	1978	S53	41	旧	済	-		改築	D	C	B	C	C	51	
51	つばさ幼稚園	幼稚園舎	幼稚園	校舎	RC	2	718	1990	H2	29	新	-	-		長寿命	C	C	B	B	B	62	
52	つばさ幼稚園	幼稚園舎	幼稚園	校舎	RC	1	670	1990	H2	29	新	-	-		長寿命	C	C	B	B	B	62	
53	つばさ幼稚園	幼稚園舎	幼稚園	校舎	W	1	212	1999	H11	20	新	-	-		改築	C	C	B	B	A	65	
54	旭学校給食センター	給食センター	給食センター	給食センター	RC	1	786	1994	H6	25	新	-	-		改築	B	C	B	B	B	65	令和4年度に銚田学校給食センターに統合予定
55	銚田学校給食センター	給食センター	給食センター	給食センター	S	2	1,998	2011	H23	8	新	-	-		長寿命	B	B	A	A	A	91	

(3) 長寿命化の効果

- 本計画では、「平成31年版建築物のライフサイクルコスト(一般財団法人建築保全センター)」の各部位・設備の主要な部材の修繕・更新周期を参考に周期を定め、部位・設備ごとの単価を用いて、修繕・更新費用を算出します。
- 本計画では、各種法令等より標準使用年数を次項のように設定します。
- 「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」(平成27年4月文部科学省)によると、鉄筋コンクリート造は、適切な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70年～80年程度持たせるような長寿命化が可能とされています。以上により、鉄筋コンクリート造は、目標使用年数を80年と設定します。

本計画における標準使用年数と目標使用年数

建築の構造	標準使用年数	目標使用年数
鉄筋コンクリート造	60年	80年
鉄骨造	45年	65年
木造	30年	50年

① 標準使用年数まで維持した場合の修繕・更新等費用

- 標準使用年数（鉄筋コンクリート造：60年）まで維持した場合の40年間の修繕・更新等費用の合計は、約202.8億円、1年間の平均は約5.1億円と試算されます。
- 今後10年間は、大規模改修等を実施する必要のある建物が多くなることが予想され、その後は改築の時期を順次迎え、その費用が大きな負担となることが予想されます。

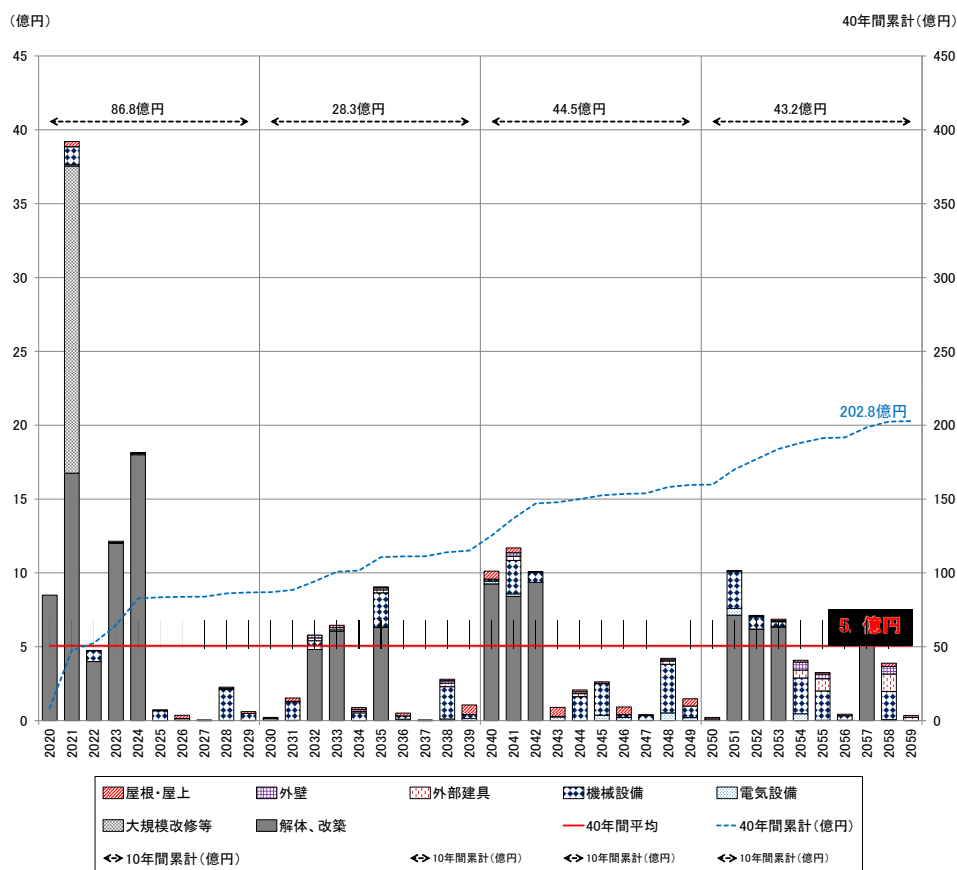


図 標準使用年数まで維持した場合の修繕・更新等費用

② 長寿命化して目標使用年数まで維持した場合の修繕・更新等費用

- 長寿命化して目標使用年数（鉄筋コンクリート造：80年）まで維持した場合の40年間の修繕・更新等費用の合計は、約159.2億円、1年間の平均は約4.0億円と試算されます。
- 「①標準使用年数まで維持した場合」と比較すると、40年間で約43.6億円、1年間の平均で約1.1億円が縮減できると試算されます。
- 今後20年間は、長寿命化改修の時期を順次迎え、その費用が多くかかる見込みです。

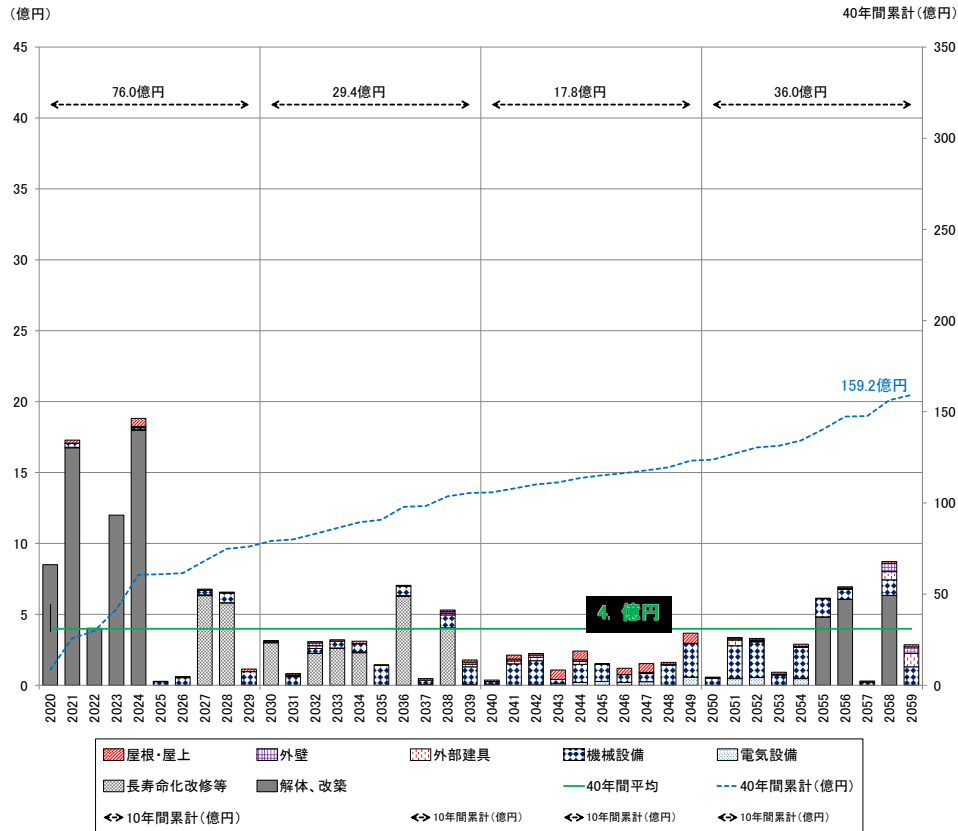


図 目標使用年数まで維持した場合の修繕・更新等費用

第4章 学校施設整備の基本的な方針等

(1) 学校施設の規模・配置計画等の方針

① 学校施設の長寿命化計画の基本方針

○学校施設の規模の適正化

- ・ 銚田市公立学校施設再編計画に基づき、「小学校」の総量の適正化、施設配置の適正化を図ります。
- ・ 地域コミュニティの拠点として有効に活用できるように、住民ニーズを踏まえた適正な規模の確保を目指します。

○劣化状況調査の実施による適切な維持管理

- ・ 予防保全の観点から、法定点検を確実に実施するとともに、職員による劣化状況調査を定期的の実施します。
- ・ 劣化状況調査結果を踏まえ、適切な維持管理を実施し、修繕経費の縮減、財政負担の平準化を図ります。

② 学校の規模・配置計画等の方針

✓ 小中学校

- ・ 小学校については、令和4年度に大洋小学校を、令和7年度に旭中学校区統合小学校を開校します。
- ・ 中学校については、現状の4校を維持します。

✓ 幼稚園

- ・ 「第一保育所」、「第二保育所」、「鉾田幼稚園」については廃止し、新たな認定こども園として複合化します。
- ・ 「旭幼稚園」については、「鉾田北幼稚園」との集約化を検討します。

✓ 学校給食センター

- ・ 学校給食センターについては、小学校の統合を見据えて、設備が老朽化している旭学校給食センターを令和3年度まで使用し、令和4年度には廃止して鉾田学校給食センターに統合します。

第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

5-1 改修等の整備水準

- 改修等の実施にあたっては、躯体の経年劣化の回復やライフラインの更新等といった建物の建築当初の水準に戻すだけでなく、省エネルギー化や学習環境の向上など、現在の社会的ニーズに対応するために基本的性能の向上を図ります。

5-2 維持管理の項目・手法等

- 長寿命化にあたっては、建物の安全性を確保し、性能を適切に維持するために、建築の劣化を早期に把握し、劣化状況に応じて適切に対処することが必要となります。そのため、定期的に建物の劣化状況調査を実施します。
- 劣化状況調査の結果に基づいて、対象部位ごとに予防保全、事後保全の対処方法を決定し、計画的に修繕等を行います。
- 劣化状況調査及び修繕等の結果については、本市が保有する竣工図等の各種データと合わせて蓄積し、今後の劣化の予測、長寿命化改修の時期の検討に活用します。

第6章 長寿命化の実施計画

(1) 改修等の優先順位づけ

- 学校施設の改修等の優先順位は、建築年度の古い順に劣化状況を勘案し検討することを原則とします。
- 建築年度が同じ又は近傍にある場合は、安全確保の観点から構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果に基づき、健全度の点数の低い建物を優先します。

(2) 学校施設の実施計画

表 直近5年の個別施設の整備計画 単位：百万円

年度	事業名称	2021 令和3年		2022 令和4年		2023 令和5年		2024 令和6年		2025 令和7年	
		学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費
		施設整備費	新增築事業	大洋小学校 (総工事費2,353)	1500						
(仮称)旭中学校 区統合小学校 用地費	175			(仮称)旭中学校 区統合小学校 造成費	400	(仮称)旭中学校 区統合小学校 建築工事費	1200	(仮称)旭中学校 区統合小学校 建築工事費	1800		
空調整備	旭中学校		300 (概算)								

※現時点で計画されている主な事業のみを掲載。事業費は概算。

第7章 閉校施設の活用

- 学校統合により閉校となった建物や跡地については、銚田市学校跡地利用計画により効率、効果的に取り組みます。

第8章 長寿命化計画の継続的運用方針

8-1 情報の管理と共有

- 学校施設の基本情報、維持管理費、修繕履歴等の情報について、施設カルテ更新ツールの活用によりデータベースを定期的に更新し、一元的な管理を行い、庁内での情報共有を図ります。

8-2 推進体制

- 計画を継続的に実施するために、教育総務課を中心に関係課と連携し、全庁的な体制で取り組んでいきます。
- 学校施設の維持管理については、各学校の職員による劣化状況調査や法定点検による報告書を活用して、不具合の早期発見と修繕対応を図ります。

8-3 フォローアップ

- 計画の進捗状況を把握・評価し、状況に応じて適切に改善を行います。
- そのため、PDCAサイクルの考え方に基づいて計画の推進に取り組みます。特に、計画の見直しに際しては、長寿命化の実施状況、劣化状況を評価し、再検討を行います。